

第63回関西財界セミナー ご案内

主催 一般社団法人 関西経済同友会
公益社団法人 関西経済連合会

協力 大阪商工会議所 公益財団法人 関西生産性本部
京都商工会議所 一般社団法人 京都経済同友会
神戸商工会議所 一般社団法人 神戸経済同友会

第63回関西財界セミナー ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第63回関西財界セミナーは、阪神淡路大震災から30年を迎える神戸で、「強靱に、果敢に、羽ばたく関西～未来社会のデザイン元年～」をテーマに開催します。

近年、自然災害が頻発化し、2024年元日の能登半島地震においても、多くの方が被災されたことは記憶に新しいところです。南海トラフ地震の発生も懸念されるなか、改めて事前の備えに向き合うことが必要です。また、深刻な人口減少社会を迎えるわが国において、将来を担う世代へのきめ細かい支援や教育はもとより、国際競争力を持った力強い地域・都市づくりが喫緊の課題になっています。

一方、国外に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻や中東紛争の終わりは見えず、東アジアでも緊張感が高まっています。経済安全保障など、混沌とするグローバルリスクに対峙するなか、資源自律経済を意識しつつ、サステナブル社会の実現に向けた循環型経済への道筋をつけることも重要です。

4カ月後に開幕を控える大阪・関西万博が示す未来社会を実現させ、未来社会のデザイン元年として関西から羽ばたく年とするために、今、経営者が議論すべき6つの分科会を設置しました。大いに意見を交わし、明日から実践する契機にしていきたいと存じます。

ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

敬具

2024年12月吉日

一般社団法人 関西経済同友会

代表幹事 宮 部 義 幸

代表幹事 永 井 靖 二

公益社団法人 関西経済連合会

会 長 松 本 正 義

記

開催要領

と き 2025年2月6日(木)・7日(金)
と ころ 神戸ポートピアホテル
テ ー マ 「強靱に、果敢に、羽ばたく関西～未来社会のデザイン元年～」

内 容

2024年11月15日現在
(敬称略・順不同)

第1日 (10:00～18:00)

10:05～10:15

[開会挨拶]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事

宮 部 義 幸

10:15～10:25

[開催地自治体挨拶]

10:25～10:40

[主催者問題提起]

公益社団法人関西経済連合会 会長

松 本 正 義

10:40～11:40

[基調講演]

「わたしたちは『よき祖先』になれるか」

僧侶

松 本 紹 圭

12:40～17:00

[分科会討議] (第2日 9:00～12:20に続く)

第1分科会 「ポスト万博を見据えた関西の未来図」

2025年4月に開幕する大阪・関西万博では、国、自治体、研究機関、企業、スタートアップをはじめとする多様なプレイヤーによる共創・連携のもと、さまざまな社会課題の解決に向けた技術、アイデアが提示される。どのような未来社会をめざしていくべきか、また、イノベーション、都市ブランディングの観点から、万博に向けた取り組みを万博会期後の関西の飛躍にどのようにつなげていくかを議論し、開幕に向けた期待を一層高めたい。

セッション構成：①万博を通して描く未来社会～飛躍へのテイクオフ～

②未来社会をふまえた産業創造

③ポスト万博における関西の未来図を描く

議 長

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 代表取締役副社長
株式会社竹中工務店 取締役会長

村 上 裕 史
難 波 正 人

問題提起者

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 副会長(理事)、
IBMフェロー、日本科学未来館 館長
メディアアーティスト、
2025年日本国際博覧会 テーマ事業プロデューサー、
経済産業省 産業構造審議会 経済産業政策新機軸部会委員
文化庁長官

浅 川 智 恵 子

落 合 陽 一
都 倉 俊 一

ほか

第2分科会 「日本発・日本型『循環経済(サーキュラーエコノミー)』で新産業創出を目指そう」

持続可能な社会の実現には、大量生産・消費・廃棄を前提とする「線形経済」から、資源の効率的・循環的な利用を図る「循環経済」への移行が不可欠である。「線形経済」から「循環経済」へ速やかに移行するために、企業や消費者は、どのように行動変容すべきか? 欧州を中心にルールメイキングが進むなか、日本発・日本型「循環経済」のあるべき姿はどのようなものか、一社ではできない循環経済をどう構築するかを考える。

- セッション構成：①持続可能な社会に向けて企業が持つべき視点と、循環経済への期待および方向性
 ②海外動向をふまえた日本の目指すべき姿と、持続可能で儲かる循環経済への道筋
 ③日本発・日本型「循環経済」の実現に向けた企業、消費者、社会の行動変革

議長	株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員 関西支店長	牧 裕 文
	株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員	道 岡 俊 浩
問題提起者	公益財団法人地球環境戦略研究機関 理事長、 東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授	武 内 和 彦
	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 執行役員	丹 羽 弘 善
	株式会社オールプラスジャパン 代表取締役社長	大 竹 篤

第3分科会 「未来社会を『教育』でデザインする～次世代人材育成における企業の役割～」

人的資本の重要性が高まるなか、人材育成の中核を担う大学教育は、高度成長期を通じて定着した均質性重視の枠組みから脱していない。企業および若者の価値観や考え方も変化しており、企業と若者との間に存在するミスマッチは社会的損失であるとの指摘もなされている。学生・大学・企業、それぞれが有する期待と現実にはギャップがあるのではないか。未来社会を『教育』でデザインすべく、次世代人材育成のあり方をホンネで議論する。

- セッション構成：①現在の大学教育・学生の現状、および、そこに潜む課題・危機意識の共有
 ②人材育成機関としての大学（大学教育）に何を期待するのか？
 ③関係者、とりわけ企業がなすべきは何か？
 ④未来社会をデザインする次世代人材育成のあり方を考える

議長	株式会社博報堂 常務執行役員 関西支社長	藤 川 博 章
	日本生命保険相互会社 代表取締役副社長執行役員	三 笠 裕 司
問題提起者	関西大学 教育推進部教授	山 田 剛 史
	法政大学 キャリアデザイン学部教授	児美川 孝一郎
	東京大学・東北大学・北海道大学・お茶の水女子大学 非常勤講師	宇 野 健 司
	東京工科大学 工学部教授	戸 井 朗 人

第4分科会 「災害対応における企業および地域の防災力向上にむけて」

2025年が阪神・淡路大震災から30年の節目の年であること、また激甚化する災害や南海トラフ地震への備えとして、災害対応における企業および地域の防災力向上は絶えず取り組むべき課題である。防災・減災対策を推進するうえで、企業における自助の視点と、行政との連携や協力によって地域として取り組む共助の視点を持ち、持続可能な国土・社会を目指す関西のありたい姿にむけて取り組むべきことを議論する。

- セッション構成：①企業における防災・減災の取り組みと役割
 ②自治体との連携のあり方
 ③わが国の災害に対する備えの現状と課題

議長	バンドー化学株式会社 取締役会長	吉 井 満 隆
	関西エアポート株式会社 代表取締役社長 CEO	山 谷 佳 之
問題提起者	阪神電気鉄道株式会社 代表取締役・取締役会長	泰 雅 夫
	関西広域連合 広域防災局長、兵庫県防災監	池 田 頼 昭
	名古屋大学 名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長	福 和 伸 夫

第5分科会 「激動の国際情勢下におけるグローバルリスクと企業経営」

グローバル資本主義の拡大とともに相互依存を強めてきた世界経済において、米中のデカップリング、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の不安定化、経済安全保障への対応など、企業経営に大きな影響を与える変化が生じている。2024年は米国大統領選をはじめ多くの国・地域で大統領選や総選挙が行われることから、さらなる環境変化が見込まれる。このような情勢下、企業はグローバルリスクをどう見極め、どのような戦略をとるべきかについて議論する。

- セッション構成：①企業を取り巻く国際情勢とリスク認識
 ②サプライチェーンに影響を与えるリスクファクター
 ③グローバルサプライチェーン戦略の建て方

議長	三菱商事株式会社 執行役員 国内開発担当(兼)関西支社長	船山 徹
	丸一鋼管株式会社 代表取締役会長兼CEO	鈴木 博之
問題提起者	キャノングローバル戦略研究所 理事・特別顧問	宮家 邦彦
	慶應義塾大学 総合政策学部教授	白井 さゆり
	株式会社三菱総合研究所	
	ビジネスコンサルティング本部 経営マネジメントコンサルティンググループ	
	特命リーダー チーフコンサルタント/主席研究員	丸 貴 徹 庸 ほか

第6分科会 「これからの都市の力」

これからの都市は、どうあるべきか？効率性や大量消費を前提とした従来の都市づくりは、人口減少などを背景に、コミュニティ衰退、市民の公共への参画意識の低下などを招いた。都市機能が停滞しつつある今、都市の構成員である企業人の私たちは、行政、住民などのステークホルダーと、どのような役割を担うべきか。「いのち輝く未来社会」元年の今、震災後「創造的復興」に取り組んだ神戸の地で、都市との関わり方を見直し、行動へつなげる。

セッション構成：①これまで「都市の力」を規定してきたものは何か？

②われわれが目指すべき、これからの都市とは？

③都市・地域に対して企業はどう向き合うべきか？

モデレーター	株式会社りそな銀行 営業サポート統括部 本業支援グループ 統括グループリーダー	藤原 明
	ジャトー株式会社 執行役員	上野 信子
意見発表者	一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 代表理事、 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 専務執行役員	南雲 岳彦
	株式会社E-DESIGN 代表取締役	忽那 裕樹
	一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事	関 治之
	福岡地域戦略推進協議会(Fukuoka D.C.) 事務局長	石丸 修平

17:10 ~ 18:00

[交流会]

第2日 (9:00 ~ 17:20)

9:00 ~ 12:20

[分科会討議] (前日より継続)

13:30 ~ 14:10

[関西財界セミナー賞2025贈呈式]

14:20 ~ 15:20

[特別講演]

「大阪・関西万博への期待と万博後の関西経済について」(仮題)

元民放解説委員長、海洋冒険家

辛坊 治郎

15:30 ~ 16:20

[分科会議長報告]

[顧問団代表所感]

大阪商工会議所 会頭

鳥井 信吾

[主催者声明・閉会挨拶]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事

永井 靖二

16:30 ~ 17:20

[懇親パーティ]

〈顧問団〉

大阪商工会議所 会頭

鳥井 信吾

京都商工会議所 会頭

塚本 能交

神戸商工会議所 会頭

川崎 博也

参加費用および申込方法は「第63回関西財界セミナー ご参加の手引き」をご覧ください

最新の情報は、関西経済同友会、関西経済連合会のホームページでご確認いただけます

関西経済同友会 URL : <https://www.kansaidoyukai.or.jp/>

関西経済連合会 URL : <https://www.kankeiren.or.jp/>

第63回関西財界セミナーご参加の手引き

(一社)関西経済同友会・(公社)関西経済連合会

1. はじめに

第63回関西財界セミナーは、実開催いたします。オンライン配信はございません。

参加申込はオンラインにて受付いたします。また、主催者からの諸連絡や、参加証・請求書・各種資料等は、ご自身のマイページから確認・ダウンロードいただきます。なお、参加者名簿はマイページ上に掲載し、当日の配付はございません(分科会名簿は当日、分科会会場で配付します)。何卒ご了承下さい。

2. 参加申込方法【締切:2025年1月10日(金) 17時】

①Webブラウザで「<https://www.63zaisemi.jp/>」と入力

※関西経済同友会、関西経済連合会ホームページの「関西財界セミナー」ページからもアクセスできます。

②参加申込ページで申込する参加区分(下記3.参照)をクリックし、パスワード(共通)【63zaisemi】を入力

③必要事項を入力して、申込終了

※お申込みには、Eメールアドレスが必要です。申込内容は、マイページにてご確認いただけます。

<留意事項:以下の項目につきまして、予めご了承下さい>

- ・参加申込数が会場キャパシティを超えた場合、参加をお受けできない場合がございます。何卒ご了承下さいませすよう、お願いします。
- ・ご登録いただいた情報は、主催者・顧問団・協力団体にて、本セミナー運営の目的で共同利用させていただきます。
※顧問団:大阪商工会議所・京都商工会議所・神戸商工会議所 協力団体:関西生産性本部・京都経済同友会・神戸経済同友会
- ・本セミナーは、報道機関に公開し、取材参加を受け入れております。
- ・締切厳守にてお申込み下さい(締切以降、申込ページを閉鎖いたします)。
- ・会社名・役職名・お名前については、原則として、ご登録内容をそのまま、名簿等に掲載させていただきます。
なお、大変申し訳ございませんが、システムの都合上、氏名の外字は登録いただけません。
- ・申込後のキャンセルやご変更、お問い合わせは、下記<参加申込に関するお問い合わせ先>にご連絡下さい。
- ・1月30日(木)17時以降のキャンセルは、理由にかかわらず、キャンセル料(税込24,200円)を申し受けます。
- ・参加費請求書は、セミナー終了後、マイページより各自でダウンロード下さい。請求書掲載後、申込時に登録されたメールアドレス宛に掲載の旨をご連絡いたします。

<参加申込に関するお問い合わせ先> ※参加申込ページ掲載の「FAQ(よくあるご質問)」も是非ご参照下さい。

日本コンベンションサービス(株) 第63回関西財界セミナー係【担当:松井・西之園(にしのその)・山口】

TEL:(06)6221-5931(平日 9:30~17:30) E-mail:63zaisemi@convention.co.jp

3. 参加区分について

① 主催関係者 【参加費:税込 110,000 円】

主催者ならびに、顧問団(大商・京商・神商)・協力団体(関西生産性本部・京都同友会・神戸同友会)の会長・代表幹事・会頭、また、各分科会の議長/モデレーターは、「主催関係者申込フォーム」よりお申込み下さい。

② 正式参加者 【参加費:税込 110,000 円】

会社役員または役員経験者の方は、「正式参加者申込フォーム」よりお申込み下さい。
本セミナーの主役である皆様には、分科会討議での積極的なご発言をお願いいたします。

③ 特別参加者 【参加費:税込 77,000 円】

(役員ではない)部長級までのお役職の方は、「特別参加者申込フォーム」よりお申込み下さい。
原則として分科会討議でのご発言はいただけませんが、議長指名によりご発言をいただく場合がございます。

④ 招待者(本席参加)

案内状表紙に「ご招待」の記載のある方は、「招待者(本席参加)申込フォーム」よりお申込み下さい。
お申込みの際、「招待区分」のご登録が必要です。案内状封筒の宛先ラベル内に記載された「招待区分」をご登録下さい。ご参加は原則としてご本人のみとさせていただきますが、代理参加ご希望の場合は<参加申込に関するお問い合わせ先>にお問い合わせ下さい。随行者登録ご希望の場合は、「秘書・スタッフ」(有料)をお申込み下さい。

(裏面に続く)

⑤ 招待者(聴講参加)

案内状表紙に「ご招待(聴講参加)」の記載のある方(ご本人のみ)は、「招待者(聴講参加)申込フォーム」よりお申込み下さい。お申込みの際、「招待区分」のご登録が必要です。案内状封筒の宛先ラベル内に記載された「招待区分」をご登録下さい。随行者登録ご希望の場合は、「秘書・スタッフ」(有料)をお申込み下さい。

⑥ 秘書・スタッフ

【参加費:税込 24,200 円】

正式または招待者の随行者の方は、「秘書・スタッフ」フォームよりお申込み下さい。申込ページでは、スタッフ区分「参加者秘書・スタッフ」を選択し、貴台が随行者の参加者名(1名)をご登録の上、必ず同じ分科会にご参加下さい。随行者のうち、領事館の通訳兼随行者の方は、参加費無料となります。申込ページで「領事館スタッフ」を選択下さい。なお、主催関係者の秘書・スタッフおよび事務局の申込方法は、主催者事務局より別途ご案内いたします。

4.分科会討議について

1日目午後、2日目午前は6つの分科会に分かれてご討議いただきます。ご希望の分科会をお選び下さい。分科会申込状況を鑑み、主催者にて調整の上、ご希望に沿えない可能性がある旨、予めご了承下さい。ご参加いただく分科会は、「分科会決定通知」にてご確認下さい。「分科会決定通知」ならびに「事前資料」は、開催10日前をめどにマイページに掲載し、申込時に登録されたメールアドレス宛に、掲載の旨をご連絡します。

5.昼食、交流会、懇親パーティについて

昼食は、昼食会場にて、分科会ごとにお取りいただきます(秘書・スタッフの方は別テーブルとなります)。参加者の相互交流を図るため、1日目終了後には軽い飲み物をご用意しました「交流会」を、2日目終了後には「懇親パーティ(立食)」を開催いたします。是非ご参加下さい。

6.会場へのアクセス

<電車をご利用の場合>

「ポートライナー 市民広場駅」が最寄駅となります。(所要時間:三宮駅より10分)
新神戸駅・各線三宮駅より、神戸ポートピアホテルのシャトルバスがご利用いただけます。
詳しくは神戸ポートピアホテル HP(<https://www.portopia.co.jp/access/>)をご確認下さい。
※本数に限りがございますので、時間に余裕を持ってご移動下さい。

<お車をご利用の場合>

(大阪方面より)阪神高速3号神戸線「生田川」I.Cより約5分	(岡山方面より)阪神高速3号神戸線「京橋」I.Cより約5分
(大阪方面より)阪神高速5号湾岸線～ハーバーハイウェイ経由、ポートアイランド降り口 約3分	

※駐車場はホテル敷地内の立体駐車場をご利用下さい。参加者の方にはクロークにて割引処理をいたします。

7.ご宿泊について

宿泊ご希望の方には、神戸ポートピアホテルにて、「関西財界セミナー」参加者専用宿泊プランをご用意しております。各自で直接ホテルへお電話にてお申込み下さい。

<「関西財界セミナー」参加者専用宿泊プラン>

宿泊予約専用ダイヤル:0120-70-6101 (受付時間10:00~18:30)

【スーペリアフロア以上】 ツイン or ダブル(ホテルお任せ)のシングルユース	1泊朝食付:¥20,500(税別)
【オーバルクラブ(エグゼクティブフロア)】 ツイン or ダブル(ホテルお任せ)のシングルユース	1泊朝食付:¥25,500(税別)

※お部屋に限りがございます(先着順)。予めご了承下さい。

<お問い合わせ先> ※在宅勤務を併用しておりますため、Eメールでのお問い合わせにご協力いただければ幸いです。

(一社)関西経済同友会 富田、本宮 Tel:06-6441-5129(富田直通) 06-6441-6255(本宮直通)
Email:kanna.tomita@kansaidoyukai.or.jp(富田) akiko.motomiya@kansaidoyukai.or.jp(本宮)
(公社)関西経済連合会 坂田、別所 Tel:080-7293-4826(坂田) 080-7293-2219(別所)
Email:t-sakata@kankeiren.or.jp(坂田) t-bessho@kankeiren.or.jp(別所)